

モラルサイエンス研究会（令和3年3月3日）発表要旨

アーカイブズにおける倫理

廣池千九郎研究室
研究員 矢野 篤

アーカイブズの領域における倫理は、アーキビストの専門職倫理が主なテーマである。この専門職倫理の基準は、アメリカアーキビスト協会（1980年）を皮切りに各国のアーカイブズ組織において策定されてきた。1996年には国際公文書館会議（ICA）が基準を策定し、わが国の国立公文書館もそれに準拠している。しかし、本来は日本アーカイブズ学会が中心となって独自の基準を作るべきであろう。

具体的な事例としてスイスの銀行アーキビストによる倫理違反事件を取り上げた。公的アーキビストより、営利系アーカイブズに勤めるアーキビストは、倫理基準を遵守する困難さを抱えている可能性がある。

わが国のアーカイブズ分野における倫理研究は進んでおらず、今後、現場で起きているさまざまな倫理的課題を事例研究として取り上げて、アーキビスト間で共有していくべきであろう。また、アーキビストの共通倫理と所属や立場に基づいた個別の倫理基準を策定する必要がある。